実技4教科のテスト対策のノートの例

presented by 実技4教科の勉強法（http://jitsugi4.web.fc2.com/）

・実技4教科の学習を進める上で、自分でまとめノートを作り、問題集形式にすることが非常に有効な学習の方法です。学校の教科書、ノート、ワーク、市販問題集の気になるところや覚えにくいところを自分でまとめて、繰り返し学習してみましょう。
ここでは、自宅で実技4教科の勉強をするときのノートの書き方の例を紹介します。

※普通の罫線が入ったノートを使う場合

教科書やワークのどのページに書かれている学習内容なのか、把握するために、ページの場所などのメモを書いておくと良い。

保健体育　教科書４４ページ、ワークの２０ページ

・死亡事故については、車両の運転者に責任があると考えられるものがある。
それは、主に（１）と（２）などである。

・最近では、歩行者が安全に通行できるよう、（３）道路とよばれる道路が作られている。

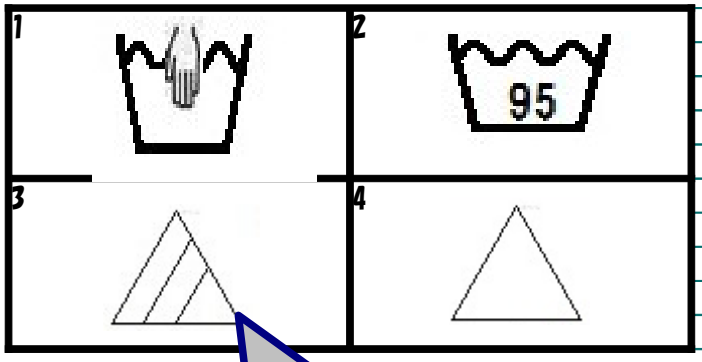
1 スピード違反
2 飲酒運転
3 コミュニティ道路

右側に答えを書くときオレンジなどの色ペンで書いておくと、赤シートで答えの文字が隠れやすい。
→筆記用具や紙がなくても勉強できる。

真ん中か少し右よりに線を入れることで、問題と答えを分けることができる。
勉強の時には、赤シートを使うかこの線を折り曲げるなどの工夫で、暗記の作業もはかどる。

技術家庭　教科書６５ページ、ワークの１３ページ

取扱い絵表示の記号を覚えたい。



1 手で洗う
2 洗濯機で95℃液温で洗う
3 塩素系漂白剤を使用
4 どんな漂白剤でもいい

３と４はセットで覚えたい。どっちも漂白剤関連。

記号・図表などは、自分で書いてもいいし、授業時の板書のノートをコピーして貼ってもいい

自分で勉強しているときに気づいた事を黒色以外のペンを使って（青や緑など）メモする